

聖書箇所:ピリピ人への手紙4章10~13節  
「満足していますか？」

【1】 主にあって大いに喜んでいます

- ・エパフロディトを通して届けられた贈り物への感謝
- ・パウロの喜びの源泉
  - 教会にパウロを案じる心を主が芽生えさせて下さったことへの喜び
  - 一人の行為の背後で生きて働かれる主に対する喜び
- ・環境や人間関係に依存しないパウロの喜びの源泉：「主にあって…喜ぶ」姿

【2】 環境に依存しない喜び

- ・パウロの波瀾万丈な人生
  - サウロ時代：エリート街道を突き進む (ピリ 3:5-6)
  - パウロ時代：労し、苦しみ、飢え渴き、裸で寒さの中にいたことも(IIコリ 11:27)
- ・どんな境遇にあっても満足することを学んだパウロ
  - あらゆる境遇に置かれた彼は、目の前の出来事だけを見て不平不満で心を満たすのか、そうではなく背後で働かれる主を思い出し満足するのか、常に選択に迫られた。
  - 一つ一つの困難が主にあって満足することを学ぶ場となった。

【3】 あらゆる境遇に対処する秘訣

- ・あらゆる境遇において「満足」する秘訣の存在
  - 「秘訣」(ミューエー)は＝特別な「秘密」、「秘密の儀式」
  - ◀実のところは公然の秘密／キリストの弟子に開かれた「秘訣」
- ・秘訣とは
  - 「私を強くしてくださる方によって、私はどんなことでもできます。」 (4:13)
  - 環境や人に依存しない
  - 自分の力に期待しない
  - 代わりに「私(パウロ)を強くしてくださる方」により頼む

▷今日あなたは満足していますか。満足できていないとすれば、何が欠けているのでしょうか。何を得ることができたら、喜ぶことができるのでしょうか。主にあって大いに喜ぶことができますように。

